

令和6年9月10日

只見町議会議長 佐藤 孝義 様

広報広聴常任委員会  
委員長 菅家 忠

### 広報広聴常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。  
記

#### 1. 調査事項

- (1) 議会広報広聴の充実に関する調査
- (2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (3) 議会だよりの編集・発行に関する調査
- (4) 議会の開かれた情報発信の調査研究
- (5) 議会のICT化に向けた調査研究

#### 2. 調査の経過

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 6月14日、7月2日、7月12日、9月4日
- (4) 出席委員 菅家忠委員長、目黒道人副委員長、鈴木好行委員、小沼信孝委員、矢沢明伸委員、角田誠委員

#### 3. 調査結果

令和7年4月1日を目標に、町当局・議会ともに公式にタブレット運用を目指すことを委員会で可決した。今後は議会運営委員会、全員協議会などでも協議の場を広げていく。

ICT化に関する調査結果は、「文書とは、紙だけでなくデータも含まれる」である。町当局からは、議案書の取り扱いを紙からデータに変更することは、直ちに可能である。また現在では文書データに関する法律も整理されていると回答があった。

議会事務局が議会中継用に運用しているYouTubeのgoogleアカウントとLGWAN回線での具体的な運用案を当局に示したところ、運用にあたり問題ないと確認できた。

条例・会議規則の改訂等の「今後やることのリスト化とスケジュール」が完成したため、目標達成に向けて結果を積み上げていく。

議員間で情報管理におけるセキュリティ、リテラシーの練度に現在では差があるため、広報委員会主催による勉強会を町当局と合同で開催し、議会全体で合意形成を諮りながら、両輪で自治体DXを推進する。

以上